

参考 3

～ 用語集 ～

板金・金物工事業における「職業能力の体系」整備に関する専門・用語集

1 / 3
令和4年11月15日

NO	用語名	英語名	用語の略語	用語の意味
1	CSR	corporate social responsibility	企業の社会的責任	昨今、企業活動の目的、本質である「利潤追求」は勿論、「労働環境の整備」「社会的弱者の救済」「自然環境への配慮」「資源やエネルギーの保護」「コンプライアンスの順守」が重視されている。企業の社会的責任とは、消費者、投資家、社会全体など利害関係者を考慮し、社会の一員と企業の意思決定や活動を行うべきとの考え方のことである。
2	BCP	Business Continuity Plan	事業継続計画	企業が自然災害などの緊急事態に遭遇した場合、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続に必要な方法、手段などを取り決めておく計画をいう。
3	ISO22301	Business Continuity Management System	事業継続マネジメントシステム	組織の重要な製品またはサービスに重大な影響を与えるインシデントの発生の際に「事業を継続する」ために必要な企業活動を管理するフレームワークの国際規格のこと。
4	FOB	Free on Board	本船渡し (輸出入手続き)	インコタームズ(国際貿易取引条件)のうちコンテナによる船積み貨物の引き渡しでよく使われる取引条件の一つ。(輸出港で買い手(輸入車)の指定する船舶に貨物を積み込むことで契約が完了し、運賃及び保険料は買い手が負担する)
5	CFR	Cost and Freight	運賃込みの条件 (輸出入手続き)	商品が船に積まれた段階で輸出者から輸入者へリスクの負担となる。(費用は輸入国まで輸出者が負担)
6	CIF	Cost Insurance and Freight	運賃・保険料込み (輸出入手続き)	商品が船に積まれた段階で輸出者から輸入者へリスクの負担となる。(これはFOBと一緒にであるが、費用に関しては輸出者は輸入国までの運送費用だけでなく保険料も負担)
7	CP	Compliance Program	コンプライアンス・プログラム	輸出者自らの責任と判断に基づき輸出管理業務を行うことが、日本の安全保障貿易管理制度の基本理念である。キャッチオール規制の導入に伴い、輸出企業の判断に委ねられる部分が従来に比べ増加するため、企業の自主的安全保障貿易管理制度体制として法令順守プログラムすなわちCPを制定し経産省に届け出ることが求められている

NO	用語名	英語名	用語の略語	用語の意味
8	ERP	Enterprise Resources Planning	企業資源計画 (統合基幹業務システム)	企業経営の基本となる資源要素(ヒト・モノ・カネ・情報)を適切に配分し有効活用する計画＝考え方をいう。現在ではすべての業務を統合し部門間でシームレスなデータ連携を行う基幹系情報システムを指す。
9	欧州CE規格	—	欧州の安全規格	1993年に誕生した欧州連合(EU)の加盟国は、独自に運用していた安全や環境保護に関する法令・規格などの法的整備を図り、商品・サービスの自由流通を促進して欧州経済を活性化するための規格(「指令」と呼ばれる共通ルールを制定しCEマーキングとして運用)
10	キャッチオール規制	Catch-All Controls	補完的輸出規制	外国為替及び外国貿易法を根拠として2002年4月に導入された。日本の安全保障貿易管理の枠組みの中で大量破壊兵器及び通常兵器の開発等に使用される可能性のある貨物の輸出や技術の提供行為などを行う際、経済産業大臣への届け出及びその許可を受けることを義務付けた制度
11	QC	Quality Control	品質管理	科学的に製品の品質を管理する方法で、管理図法、層化法、対照法、相関法などを使用する。QC活動を行う現場段階での従業員の小集団、全社的なQC活動のことをTQC運動という。
12	REACH規制	Registration, Evaluation, Authorisation, Restriction and Chemicals	Reach規制 (リ―チ規制)	2007年6月に発効したEU(欧州連合)において化学物質の登録、評価、認可及び制限をひとつに統合した規則。人の健康や環境の保護のため、化学物質とその使用を管理するための欧州議会及び欧州理事会規則である。
13	RoHS指令	Directive on the Restriction of the Use of Certain Hazardous Substances in Electrical Equipment	RoHS指令 (ロ―ース指令)	EUにおいて、人の健康の保護や環境汚染の防止のため、電気電子機器に使用できる特定の有害物質の量を制限する指令。特定の有害物質として、鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB(ポリ臭化ジフェニル)、PBDE(ポリ臭化ジフェニルエーテル)が指定されている。原則として、2006年7月以降に販売された、電源(電池を含む)で動く全ての機器が対象となる
14	UN規格	United Nations Recommendations on the Transport of Dangerous Goods	—	危険物輸送に関する各国及び国際規則に統一性を持たせ、輸送の安全を図るため、国際連合・経済社会理事会・危険物及び分類調和専門委員会が「危険物輸送に関する勧告」を策定している。これに準じて定められた諸規則のことであり、国際規格である
15	電子帳簿保存法	Law Concerning Preservation of National Tax Records in Electronic Form	—	国税関係(法人税法や所得税法)の帳簿、決算書、請求書等を定められた条件を満たせば電子化して保存することを認める法律のこと。(2022年1月施行)
16	インボイス制度	現時点で英文表記の公表無し	—	2023年10月1日から導入される新しい仕入税額控除の方式である。 (仕入税額控除とは、生産、流通等各取引の段階で二重、三重に税がかかるとのならないよう、課税売上に係る消費税額から課税仕入れ等に係る消費税額を控除し、税が累積しない仕組みである。)

【専門用語】(Expert Word) 3/3

NO	専門用語名	英語名	専門用語の略語	専門用語の意味
1	知的所有権	intellectual property rights	知的財産権	人間の知的活動によって生み出されたアイデアや創作物などには、財産的な価値を持つものを知的財産という。それらの知的財産の中には意匠権、商標権、著作権、特許権、実用新案権など、法律で規定された権利や法律上保護される利益に係る権利として保護されるものであり、知的財産権という。
2	V-T線図	-		工具寿命の指標の一つで逃げ面の摩擦0.2mmに達する時間LogTと切断速度LogVをグラフにしたものである。
3	プラズマ切断機	Plasma cutting machine		中心温度が2万度にもなるプラズマを発生させて母材を瞬時に溶かし、溶けた部分をエアコンプレッサーからの空気で吹き飛ばして切断する機械である。
4	ドレッシング	dressing		ツルレーングを行っただけの研削砥石の作業面は、砥粒がボンド面からほとんど突き出しておらず、切りくずの排出が困難なので、摩耗した切れ刃を再び鋭利化し、チップボケット(砥石表面にできる隙間、へこみ)を形作る作業の事である。
5	ツルレーング	truing		振れ取り作業(砥石とフランジ中心を一致させる作業)を行った砥石も長時間の検索を行うと砥石外周面に辺摩耗が生じ、工作物表面にびびりマークが発生する。このために再び砥石外周面を真円状態に戻す「形直し作業」や前述した振れ取り作業のことである。
6	SDS	Safety Data Sheet	化学物質排出把握管理促進法で定められたシート	事業者が化学物質及び化学物質を含んだ製品を労働環境における使用及び他の事業者に譲渡・提供する際に交付する化学物質の危険有害性情報を記載した文書であり、GHSに基づいて作成されるもの。(2012年にMSDSからSDSの変更)
7	KVシート	-		KV(危険予知)活動の内容を記録・保管できるシートのこと。
8	軒づけ、みのこ、鬼	-		<p>【軒付け】 茅葺民家などで風雨に傷みやすく目につきやすい屋根の軒先を厚く葺き重ねること、またはその部分。</p> <p>【みのこ】 社寺建築や数寄屋建築の屋根にみられるケラバ部分の特殊な納め方になっている部分のこと。</p> <p>【鬼】 屋根の棟端部に用いる鬼面を形どった鬼瓦が有名であるが、板金業界では、鬼等の形を木材で作り、金属板(主に銅板)をその型に合わせて叩き出したものを張り付けるものである。(本棟の鬼(10)が大きさの基準となり、降棟鬼(8)、二の鬼(7)、権見や妻降鬼(6)などがある)</p>

